



## 食農教育活動

## ～じゃがいも大収穫～



女性部能代支部は、年間を通し涇城西小学校5年生児童50人を対象に、「食」と「農業」の大切さを、育てることから勉強してもらうことを目的に農業体験学習に取り組んでいます。

7月17日に、今年3回目の体験学習が開催され、じゃがいもの「メークイン」と「キタアカリ」を品種別に収穫しました。

同部佐々木博子部長は「土の中には、小さいものから大きなものがたくさんあります。楽しみながら収穫してください。」と呼びかけ、早速始まった収穫作業では、友達と競い合うように形、大きさ様々なじゃがいもを収穫しました。

同校の稲富心美さんは「おばあちゃんのお家で手伝ったことはあるけど、友達と一緒にやる作業は楽しかった。たくさん収穫できてうれしい。」と大収穫にご満悦。

収穫後、女性部員が調理したホクホクな「じゃがいもの塩バター煮」を試食。

大きな口で頬張っていた大高葉凜さんは「じゃがいもの皮までバターと塩の味が染みている、とてもおいしい。おかわりしたい。」と笑顔を見せてくれました。

次回は9月に開催予定。「白神ねぎ」とサツマイモ、カボチャの収穫に挑戦します。



## 今年度の活動内容を決定!

## ～JA助けあい組織協議会活動～

J A 助けあい組織協議会（藤田ミヤ子会長）は、7月21日に能代支部の「いきいき会」会員6人と二ツ井支部の「たんぽぽ会」8人が参加して今年度の活動内容を協議決定するため合同研修会が開催されました。

助けあい組織協議会は高齢化社会に対応するため、様々な活動を通じて心豊かな地域作りを推進することを目的としています。

決定した今年度の主な活動は下記の通りです。

| 支 部              | 今年度の活動  |
|------------------|---|
| いきいき会<br>(能代支部)  | ①ミニディサービスの開催<br>②JAあきた白神福祉介護課事業所でのボランティア活動    |
| たんぽぽ会<br>(二ツ井支部) | ①ミニディサービスの開催<br>②地域の高齢者世帯(一人暮らし)への声かけ運動(安否確認) |

協議終了後、会員たちは8月の年金受給日に各支店に来店したお客様にキーホルダーをプレゼントして喜んでいただろうと、手作りで100個作成しました。会員たちは細かい作業に悪戦苦闘しながらも、来店したお客様の喜んだ笑顔を想い浮かべながら一生懸命作成していました。

